



山・里編

森林の減少や砂漠化など環境の悪化が叫ばれる昨今ですが、わたしたちのまわりには、まだまだ豊かな自然が残っています。あまりにも身近すぎて見過ごしている場合が多々あります。

近くの公園、庭、道ばた、草むら、田畑、里山、川、池、雑木林等少し目線を変えて「自然」を素直に見つめ直すといろいろなものが見えてきます。環境学習といった場合、近くにそれに見合う自然がないと思いがちですが、案外たくさんの環境学習の素材があります。

1. 活動できる場所を探そう

今、里山が見直されている。里山とは、自然と人間とが適度に共存し、一定の自然が残されている場所です。一方、街の中にも身近な「自然」を発見することができます。環境学習が実施できるいろいろな場所を探してみてください。

- (1) 保育園、幼稚園、学校 …… 大きな木、木陰、花壇、草むら、虫など
- (2) 公園・神社・お寺・庭 …… 大きな木、池、どんぐりなど
- (3) 草むら、田畑 …… 草花、むし、土、泥など
- (4) 川・池 …… 魚、小動物、せせらぎ、水など
- (5) 道ばた …… 風景、野草、虫など
- (6) 雑木林 …… 小鳥、木の実、樹木、光、虫など

以上のような場所を使用するアクティビティを用意してみました。

2. 何をどう取り上げて計画するか

五感と心で

「見る」「触る」「臭う」「味わう」「聞く(聴く)」とともに、心で「感じ取る」等。
(自然の音探し、どんぐり、木と話そう)

遊びを取り入れて

自然への興味・関心を促す手だてとして、遊びやゲームを取り入れる。
(風景当てゲーム、草花遊び、名付け親ゲーム)

もの作りの中から

落ち葉や木の実・竹などの自然物を造形素材として利用し、自然の豊かさや多様性を感じ取る。(うつし絵、竹のおもちゃ作り、落ち葉でお絵かき)

3. 「山・里編」で準備する一般的なもの

(1) 幼児・児童が準備するもの

鉛筆、クレヨン、バインダー、虫めがね、運動靴(長靴)、ハンカチ、ティッシュペーパー、ナップサック、自然の素材を入れる袋(買い物袋など)、着替え等

(2) 指導者が準備するもの

アクティビティ集、ロープ、笛、マジック、地図、メジャー、トランシーバー(携帯電話)、方位磁針、ノート、ゴミ袋(大)、カメラ(デジタルカメラ)、双眼鏡、時計、救急箱、殺虫剤、拡大鏡(虫めがね、顕微鏡)、ラジカセ、懐中電灯、拡声器等……〈環境学習用として透明ケースに入れておくと便利です。〉

4. 安全への配慮を心がけよう

- (1) 危険な小動物(毒ヘビ、スズメバチ等)を避ける。
- (2) 有毒植物、かぶれる植物、とげのある植物を知らせる。
- (3) 天候に配慮し、がけ、落石、倒木、川の増水等に注意する。





山・里編

プログラム	アクティビティ	
1. 落ち葉・枯れ葉の行方	① 落ち葉あつめ ② うつし絵で落ち葉のアルバム ③ 落ち葉であそぼう	Y1-1-(1~4) Y1-2-(1~3) Y1-3-(1~3)
2. 草むらで遊ぼう	① 生き物絵本づくり ② 草花遊びを楽しもう ③ 自然の音がし ④ 僕が私が名付け親	Y2-1-(1~3) Y2-2-(1~4) Y2-3-(1~2) Y2-4-(1~2)
3. 森と語ろう	① どんぐり発見 ② 落ち葉めぐり ③ 森のサウンドマップ	Y3-1-(1~2) Y3-2-(1~2) Y3-3-(1~3)
4. 里山ウォーキング	① お気に入りの景色 ② クリーン作戦 ③ 自然発見フィールドビンゴゲーム	Y4-1-(1~2) Y4-2-(1~3) Y4-3-(1~2)
5. 田んぼに集まれ	① タンポポとレンゲで遊ぼう ② 田んぼでタンゴ ③ 田んぼの生き物ランド ④ 田んぼでたこあげ ⑤ 田んぼのこよみづくり	Y5-1-(1~2) Y5-2-(1~2) Y5-3-(1~2) Y5-4-(1~2) Y5-5-(1~3)
6. 木と友達になろう	① 木のまわりで ② 木と話そう ③ 木の実と葉っぱでクッキング ④ 竹や木のおもちゃづくり ⑤ 木の皮やつるでつくる	Y6-1-(1~3) Y6-2-(1~3) Y6-3-(1~2) Y6-4-(1~2) Y6-5-(1~2)

《アクティビティについて》

※各アクティビティの1ページ目は指導者用、2ページ以降は子ども用です。

※実施人数は指導者一人が担当できる、おおよその人数です。

※所要時間はアクティビティの実施時間で移動時間は含んでいません。

※バリエーションは指導者の工夫で行う、応用編にあたります。